

## 1 請願審議概況

---

今国会に紹介提出された請願は、608件（66種類）であり、このうち件数の多かったものは、「辺野古新基地建設工事の中止と普天間基地の無条件撤去に関する請願」55件、「憲法九条を変えず、憲法の平和、人権、民主主義をいかす政治の実現を求めることに関する請願」47件、「特別支援学校の設置基準策定に関する請願」36件、「子供のための予算を大幅に増やし、国の責任で安心できる保育・学童保育の実現を求めることに関する請願」及び「子供のための予算を大幅に増やし、待機児童を解消すること等に関する請願」が各31件などであった。

各委員会及び憲法審査会の付託件数は、内閣41件、総務2件、法務28件、外交防衛77件、財政金融97件、文教科学79件、厚生労働156件、農林水産6件、経済産業17件、国土交通1件、環境18件、沖縄・北方1件、倫理選挙5件、震災復興1件、憲法79件であった。

請願者の総数は338万2,962人に上っている。

請願書の紹介提出期限は、11月27日の議院運営委員会理事会において、会期終了日の7日前の12月3日までと決定された。

12月10日、各委員会及び憲法審査会において請願の審査が行われ、「北方領土返還促進に関する請願」が採択すべきものと決定された。次いで、同日の本会議において同請願が採択され、即日これを内閣に送付した。

今国会における請願採択率（採択件数／付託件数）は0.2%であり、種類別による採択率（採択数／付託数）は1.5%であった。